

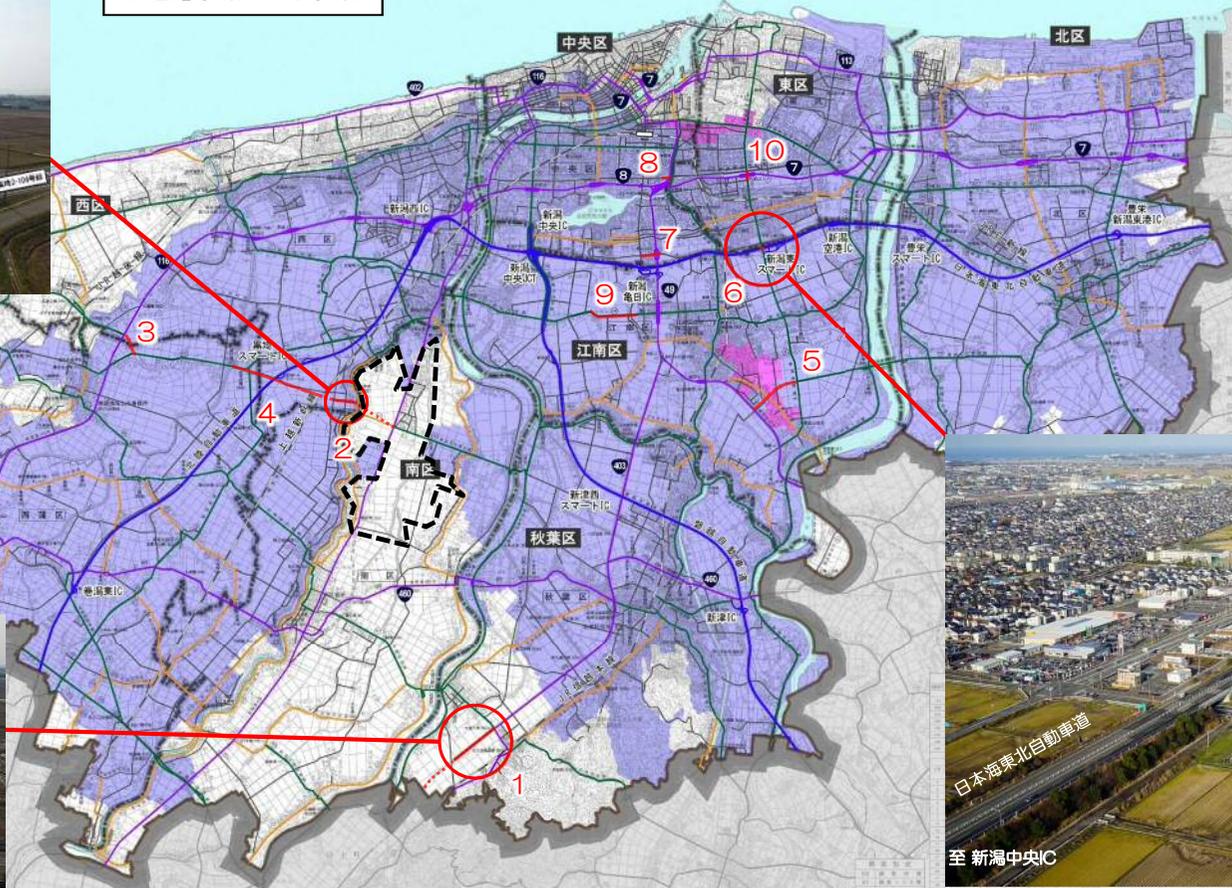
「交通拠点アクセス道路整備」の事業概要

(社会資本整備総合計画)

計画の概要	計画の成果目標(定量的指標)					
	成果目標	定量的指標	現況値	中間値	目標値	実績値
◎計画の期間：平成26年度～30年度(H28前倒し)						
◎計画の目標 更なる都市機能の強化・拠点性の向上に向けた直轄国道や高速道路ICなどの広域交通拠点へのアクセス道路整備の推進により、道路利用環境の改善及び各地域拠点の連携強化を図る。	①新潟市総人口に対する高速道路ICへ10分で到達可能な人口の割合を69%から72%へ向上	高速道路ICへ10分で到達可能な人口の割合(%)	69% 高速道路IC 10分圏域 479km ²		72% 高速道路IC 10分圏域 495km ²	71% 高速道路IC 10分圏域 483km ²
◎総事業費：約77億円						

○一部供用：新潟中央環状線(中ノ口工区)

○道路事業：10事業



凡例	
	整備後拡大される10分圏域
	現況10分圏域
	対象事業区間
	高速道路
	国道
	主要地方道
	一般県道
	その他の道路網

○完成供用：新潟東スマートIC



○一部供用：
小須戸田上バイパス



今後の方針等

・地域間交通の円滑化や防災機能の向上及び交流・連携の促進と活性化など更なる都市機能の強化及び拠点性の向上を図るため、引き続き、広域交通拠点へのアクセス道路などの幹線道路ネットワークの整備を推進していく。